



大地康雄さんが  
優秀主演男優  
賞を受賞！

(写真提供：  
道北日報社 五十嵐直人記者)



上：主演男優賞の賞状を田んぼで  
(写真※)長淵町に届きました。つる  
左：舞台ありま監督(写真右)



映画「じんじん」もりあげ隊！ブログ  
<http://vir2.eolas.co.jp/jinjin/>

現地の5月27日から31日、スペインのマドリードで開かれた「第13回イマジンインディア国際映画祭」において、映画「じんじん」主演の大地康雄さんが最優秀主演男優賞を受賞しました。

イマジンインディア国際映画祭は、長編部門、ドキュメンタリー部門や短編部門があり、「じんじん」が出品されたのは長編部門。6カ国12作品中、唯一日本から映画部門(作品賞)と主演男優賞にノミネートされていました。

上映はマドリードで最も古い映画館シネ・ドレで29日の夜に行われ、上映に先立ち山田監督から「絵本や親子の絆は世界共通のテーマ。皆さんの心に届くことを願っています」と挨拶がありました。上映後は観客から大きな拍手が送られ、観客からは「親に絵本を読んでもらったのを思い出した」「じんじんはスペイン全体でも世界中でも見る事ができればいい」などの感想を聞くことができました。

7月にフィジー国際映画祭、米国日本大使館でも上映され、映画「じんじん」は世界へと羽ばたいています。剣淵町からは清水幸喜副町長が出席し、「絵本の持つ力を改めて感じた。この映画に携わったすべての人に感謝したい」と話していました。

大地康雄さんより喜びのコメントが届いています。

『じんじん』は絵本の力でやさしい街づくりに成功した剣淵町との出会い、そして世の中に貢献したい…という、善意のある多くの関係者の方々のおかげで出来た作品です。今回の受賞に対し、お力を頂いた方々に心よりお礼を申し上げます。ありがとうございました。

剣淵町は今から26年前に「ここはヨーロッパの田園風景とうり二つ。ここに絵本原画美術館を建てたら似合う」とある版画家に言われた事が引き金になり、絵本の里づくりがスタートしました。

今回、ヨーロッパの映画祭で受賞した事で何か不思議なご縁を感じ、感慨無量でした。

また多くの方々に喜んで頂き、大変ありがたく思っております。この受賞がはずみとなり、さらに多くの方々に『じんじん』を観て頂ければ幸いです。

大地 康雄